

プレセミナー

科目ナンバリング SEM-201
必修 2単位

朴 天弘

1. 授業の概要(ねらい)

3年次から始まるセミナーに備え、文章を読み、要約し、発表する技法を学び習得する。
まず、要約の方法やレジユメの作り方を講義する。そのうえで、実践編として文献を読み、要約したレジユメの作成を全員で行う。そのレジユメを元に相互に批評を行うことで、よりわかりやすいレジユメとはどういうものであるのかを体得していく。
ついでに、発表の仕方を学び、実際に発表を行い、より良い発表のやり方を参加者全員で考えていく。
授業で使用する文献は、教員が指定した韓国の言語・歴史・文化に関する文献とする。
同時に、秋学期からの留学に備え、ビザの申請をはじめとする手続きが本格化するため、手続きに備えた「留学準備教育」も実施する。

2. 授業の到達目標

- ①文章を批判的に読める。
- ②文章を誰もが理解できるよう要約出来る。
- ③要約した内容をわかりやすく発表できる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点70%、レポート30%

4. 教科書・参考文献

教科書

授業中に適宜指示する。

5. 準備学修の内容

6. その他履修上の注意事項

- ①3分の1以上欠席した場合、特別な事情がない限り、評価の対象とならない。
- ②授業には積極的に参加する。

この授業内容はあくまでも予定であり、変更されることがある。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 文章要約・レジユメの作成方法
- 【第3回】 レジユメ作成実践+相互批評①
- 【第4回】 レジユメ作成実践+相互批評②
- 【第5回】 レジユメ作成実践+相互批評③
- 【第6回】 留学準備教育①
- 【第7回】 レジユメ作成実践+相互批評④
- 【第8回】 レジユメ作成実践+相互批評⑤
- 【第9回】 レジユメ作成実践+相互批評⑥
- 【第10回】 発表の仕方
- 【第11回】 留学準備教育②
- 【第12回】 発表実践+相互批評①
- 【第13回】 発表実践+相互批評②
- 【第14回】 発表実践+相互批評③
- 【第15回】 発表実践+相互批評④